

少数台数のリコール届出の公表について（平成22年4月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成22年4月は13件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：三菱自動車工業株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月8日	2498	車名：三菱 型式：DBA-V83W 他 通称名：パジェロ	57	平成22年2月20日～ 平成22年3月6日
不具合の部位等	後輪用差動装置（リヤディファレンシャル）において、リヤディファレンシャルのリヤカバーを締結するボルトに異品を組付けたものがある。そのため、そのまま使用を続けると当該ボルトが緩み、作動油が漏れ、最悪の場合、走行不能になるおそれがある。			

2. 届出者：三菱自動車工業株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月8日	2508	車名：三菱 型式：DBA-GA3W 通称名：RV R	12	平成22年2月26日～ 平成22年3月13日
不具合の部位等	メーカーオプションのSRSサイド&カーテンエアバッグ装着車において、カーテンエアバッグを車体へ取付けるためのブラケットが適切に固定されていないものがある。そのため、当該エアバッグが作動した際に適正に展開しないおそれがある。			

3. 届出者：日野自動車株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月13日	2509	車名：日野 型式：BDG-RX6JFBA 通称名：日野リエッセ	16	平成22年1月25日～ 平成22年2月12日
不具合の部位等	小型バスにおいて、後輪左側のエアスプリングカバーの溶接が不適切なため、走行中の振動等によりカバーの溶接が剥がれ、カバーが脱落するおそれがある。			

4. 届出者：いすゞ自動車株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月13日	2510	車名：いすゞ 型式：BDG-RX6JFBJ 通称名：いすゞジャーニーJ	2	平成22年1月27日～ 平成22年2月9日
不具合の部位等	小型バスにおいて、後輪左側のエアスプリングカバーの溶接が不適切なため、走行中の振動等によりカバーの溶接が剥がれ、カバーが脱落するおそれがある。			

5. 届出者：株式会社小松製作所

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月13日	2511	車名：コマツ 型式：JDS-WA096 通称名：WA500-6	6	平成17年11月24日～ 平成22年2月18日
不具合の部位等	動力伝達装置の前車軸用推進軸において、接続継手の強度が不足しているため、当該継手の溶接部に亀裂が生じるものがあり、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、前車軸用推進軸が折損するおそれがある。			

6. 届出者：株式会社小松製作所

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月13日	2516	車名：コマツ 型式：JDS-WA098 他 通称名：WA470-6 他	30	平成17年11月24日～ 平成22年3月23日
不具合の部位等	かじ取装置の油圧ポンプにおいて、油の流量を制御するロッカカム of 支点となるボールの耐摩耗性が不足しているため、当該ボールが摩耗するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ハンドル操作に対する油の流量が徐々に減少し、最悪の場合、かじ取操作ができなくなるおそれがある。			

7. 届出者：井関農機株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月15日	2522	車名：キセキ 型式：T130F 他 通称名：TPC153 他	15	平成21年6月8日～ 平成22年3月18日
不具合の部位等	農耕トラクタの動力伝達装置において、車軸部クラッチの固定ナットに異品を組み付けたため、当該ナットがゆるむ場合がある。そのため、左右の駆動力に差が発生し、車両の操舵性が損なわれるおそれがある。			

8. 届出者：プジョー・シトロエン・ジャポン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
4月19日	外1662	車名：プジョー 型式：ABA-A7KFUP 他 通称名：207 Style 他	28	平成21年10月22日
不具合の部位等	フロントサスペンションのスタビライザとストラットを接続しているリンケージの取り付けナットにおいて、誤品を組み付けたものがある。そのため、走行中の振動により当該ナットが緩み、異音が発生し、最悪の場合、リンケージが脱落するおそれがある。			

9. 届出者：UDトラック株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月20日	2515	車名：ニッサンディーゼル 型式：KC-CD45BNH 通称名：-	9	平成7年5月9日～ 平成11年12月2日
不具合の部位等	大型貨物車（後前1軸駆動3軸車）の後後軸において、一部の車両で、使用環境に対する強度の余裕が少ないため、当該車軸に亀裂が発生する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行し、最悪の場合、車軸が折損するおそれがある。			

10. 届出者：株式会社クボタ

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月22日	2523	車名：クボタ 型式：BR 他 通称名：KB17X 他	71	平成22年 2月24日～ 平成22年 3月16日
不具合の部位等	ハンドルとパワーステアリング装置を連結するステアリングジョイントの固定部（サポートジョイントカバー）において、取付けボルトの締付け力が不足しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると当該ボルトがゆるみ、最悪の場合、ステアリングジョイントの固定部が脱落し、ステアリングジョイントががたつくおそれがある。			

11. 届出者：新明和工業株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月23日	2520	車名：ニッサン 他 型式：BDG-SZ2F24 他 通称名：アトラス 他	91	平成19年 8月 6日～ 平成21年 4月21日
不具合の部位等	アーム式のテールゲートリフタ装着車両において、スペアタイヤ取り付け高さを下げるために取り付けたスペーサの取り付け方法が不適切なため、走行振動の繰り返しによりクロスメンバに亀裂が入り、最悪の場合、破断して脱落するおそれがある。			

12. 届出者：株式会社豊田自動織機

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月26日	2526	車名：トヨタ 型式：8FG18 他 通称名：トヨタジェネオ	75	平成18年 9月29日～ 平成19年 5月30日
不具合の部位等	エンジン式フォークリフトのLPG仕様車において、LPGパイプ製造時の曲げ加工が不適切なため、当該曲げ部にシワが発生する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、エンジンの振動によりLPGパイプが損傷し、LPGがもれ、最悪の場合火災に至るおそれがある。			

【参考】平成22年4月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	25件	14件	11件
輸入車	8件	6件	2件
計	33件	20件	13件

※リコール届出番号外 1659 は公表済みのため、本公表には含まれていません。